

ジャングリア沖縄

自然にまつわる 3つの秘密

【秘密①】絶景のしかけ



巨大な建物を斜面に食い込ませ、屋上の植栽の間を歩いて進むと最後に絶景がひらける『インフィニティ テラス』。沖縄らしい木々で視線を隠し、驚きと感動を高める仕掛けです。建築と緑が溶け合う体験です。

【秘密②】森まるごとお引っ越し



開業当初から森を豊かにするため、樹齢100年級のカジュマルなど巨大樹481本を移植して育て直し、再び一本ずつ丁寧に戻しました。パークのエントランスから、自然との融合を体感し絶景を間近で味わえます。

【秘密③】植物がつくるワクワク



ファインディング ダイナソーズなどでは、植物も主役。木や盛り土で視界を隠し、低い植栽で道を細めてスリルと神秘を演出。子ども目線で包まれる体験に。建築×造園の緻密設計。先が見えないワクワクも満載です。

森と生きものを守ってつくる、新しい冒険。

ジャングリア沖縄の 環境への思い

【未来へつなぐ森づくり】

「ジャングリア沖縄」は、沖縄の豊かな森を最大限に生かし、“森に戻す”考えでつくりました。開業前に約651本を点検。元気な木は一時お引っ越しして工事後に帰します。すでに病気になっていた木もウッドチップに。新しい木も県内育ち。沖縄の木を中心に3万本以上を植え、県内の職人と大切に進めました。エリアごとに木を並べ、いのちが続く景色を守ります。

【生きものに配慮】

開発では、希少なイボイモリやクロイワトカゲモドキ、カタツムリなど生きものの保護を最優先に考えました。夜に見つけて安全な森へ移し、外来種や資材の持ち込みも防止。約4年の調査と確認を重ね、地域の自然を守る責任も果たし、安心して自然と冒険を楽しめるパークへ。



※画像はイメージです

Power Vacance!!

JUNGLIA
OKINAWA

Nature Guide ネイチャーガイド

見て、触れて、深呼吸。


やんばるの木々に包まれ、
植物と触れ合う。
ジャングリア沖縄で、
自然の息吹を、感じよう。

こんなときにおすすめです。

- 植物や景色を楽しみながら、散策したいとき。
- お子さまと、生き物や植物を調べて学ぶときに。

見て、
触れて、
驚く。



6 【イトバショウ】

 茎の繊維から伝統の芭蕉布が生まれます。バナナに似た姿が特徴。植物が文化へと繋がる、沖縄の大切な恵みです。

11 【アレカヤシ】

 黄金色の幹が輝くマダガスカル原産のヤシ。景観を一気に南国リゾートへと変えてくれる、華やかな姿が魅力です。

7 【クロトン】


 赤黄緑に染まる厚い葉が魅力。沖縄で育ちやすい観賞低木で「変葉木」と呼ばれ、庭や鉢植えて年中彩りを添える。

12 【シダレブラシノキ】

 開花時期：3月～5月(春)
 赤いブラシのような花が垂れる姿は個性的。蜜を求め小鳥や蝶も訪れる、南国の景観を鮮やかに彩る魅力的な植物。

8 【クサトベラ】

 潮風を跳ね返す厚い葉は強さの証。海岸の最前線で緑を保ち、過酷な環境を耐え抜く、沖縄のたぐいましい植物です。

13 【ホワイトジンジャー】

 開花時期：8月～11月
 熱帯アジア原産。夏に咲く白い花は甘く強い香り特徴。「見る」だけでなく「嗅ぐ」体験も楽しめる人気の植物。


ジャングリア沖縄の植物たち
 ※画像はイメージです。


1 【ガジュマル】


 幹から垂れる気根は圧巻。精霊キジムナーが棲む伝説の木。大きな木陰は物語を感じさせる、沖縄を象徴する樹木。

2 【デイゴ】

 開花時期：3月～5月(春)
 沖縄の県花。春に咲く赤い花は、季節を知らせる大切な風物詩。鳥も集う鮮やかな色彩は南国を代表する光景です。


3 【タコノキ】

 タコの足みたいな根が地面から伸びる木。近くで見ると迫力があります。土がやせていても育つたくましい木です。

4 【モモタマナ】

 紅葉時期：12月～2月(冬)
 水平に広がる枝が、涼しい木陰を作る。沖縄では珍しい紅葉も見所。海辺の景色を彩り、人々と共にある憩いの木。

5 【ゲットウ】

 開花時期：4月～6月(初夏)
 爽やかな香りの葉は抗菌や防虫に重宝。餅を包むなど生活文化に根差し、可憐な花も美しい、沖縄の万能植物です。

9 【カクハヒギリ】

 東南アジア原産の低木。四角い茎と大きな葉が特徴で、赤い小花が塔のように重なって咲く、南国らしい花木です。

10 【ピロウ】

 扇状の葉が空を彩る沖縄を代表するヤシ。クバと呼ばれ、笠などの道具や神事、集落の景観を今に伝える植物です。

14 【ゴクラクチョウカ】

 開花時期：10月～6月
 鳥のようなオレンジと青の花が特徴。極楽鳥に似た名由来も面白く、南国の多様性を象徴する、気品あふれる植物。

15 【ヒカゲヘゴ】

 恐竜時代の風景を思わせる日本最大のシダ。幹の小判状の模様特徴。南国の深い森を象徴する、迫力満点の植物。

ジャングリア周辺に生息する生き物たち
 豊かな森に包まれて、たくさんの命が生きています。

オリイオオコウモリ
 果実を食べて種を運ぶ、夜の森の主。次代の森を育む、空の案内人です。



やんばるフレンズに登場!

ヤンバルクイナ
 やんばるに住む貴重な飛べない鳥。絶滅を乗り越え、共に生きる森の奇跡。



リュウキュウアカショウビン
 夏をつける真っ赤な鳥。美しい鳴き声が、森の奥行きを伝えてくれます。



オキナワキノボリトカゲ
 身近な場所にも住む擬態の達人。木や岩をじっと見ると、出会えるかも。



やんばるフレンズに登場!

オキナワイシカワガエル
 澄んだ水と森の象徴。世界も驚く美しいカエル。獣のような鳴き声で鳴く。



オオゴマダラ
 日本最大のチョウ。白黒の大きな羽で、ふわふわと空を優雅に舞います。



※画像はイメージです。